

2023年4月17日  
公益財団法人イオン環境財団

地域の皆さまに親しまれる森を目指して  
4月22日（土）第2回  
「イオンの森づくり～島根県ふるさと森林公園～」を実施

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社 取締役 代表執行役会長 以下当財団）は、4月22日（土）に第2回「イオンの森づくり～島根県ふるさと森林公園～」を実施します。

本植樹は、2021年1月に島根県、松江市、松江森林組合との4者で締結した「森林保全活動に関する協定」に基づき、「島根県ふるさと森林公園」内の「イオンの森」にて実施するものです。

当財団は、松枯れやナラ枯れによって荒廃がすすんだ植樹地は、みどりが蘇り、地域の方が散策などを楽しむことができる「イオンの森」となることを目指し、5年計画で植樹を行っております。

昨年実施された第1回の植樹では、100名のボランティアの皆さまとともに、花や実、紅葉がなど楽しめる、地域に自生する9種、1,400本を植えました。今回も同様にヤマザクラ、ヤマボウシ、イロハモミジなどの9種を選び、2,600本を、300名のボランティアの皆さまと植樹します。

当財団は、今後も豊かな自然を次世代に引き継ぐため、植樹をはじめとする環境活動に積極的に取り組んでまいります。

記

日時	2023年4月22日（土） 10:30～12:00		
場所	島根県松江市宍道町佐々布 「島根県ふるさと森林公園」内「イオンの森（1.5ヘクタール）」		
本数	2,600本		
参加者	300名		
樹種	ガマズミ・ウツギ・ゴンズイ・ナツハゼ・ヤマザクラ・ヤマグリ・ イロハモミジ・エゴノキ・ヤマボウシ9樹種		
主催	公益財団法人イオン環境財団		
後援	島根県・松江市・松江森林組合		
出席者 （予定）	島根県	農林水産部長	野村 良太 様
	松江市	市長	上定 昭仁 様
	松江森林組合	代表理事組合長	永江 一 様
	公益財団法人イオン環境財団	理事長	岡田 元也
	株式会社フジ	代表取締役社長	尾崎 英雄
	マックスバリュ西日本株式会社	代表取締役社長	平尾 信一
	イオンリテール株式会社	執行役員	松本 信男
		中四国カンパニー支社長	
	イオンモール株式会社	執行役員 西日本支社長	磯部 大将

以上

## ご参考

### 【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社 名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。

以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに「植樹（イオンの森づくり）」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業を中心に環境保全に取り組んでおり、現在は持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでおります。

### 【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。当財団の植樹を含むイオン全体の植樹の累計本数は、1991年のスタートから数えて約1,255万本（2023年2月末時点）となります。

### 【島根県での植樹活動】

・第1回松江市植樹（2022年6月25日）

